

和歌山県医師会による第2回和歌山県内 平成27年度新臨床研修医歓迎会他について

和歌山県医師会理事 榎本 多津子

和歌山県医師会ではこれからの日本の医療を担っていく研修医の方々に「医師会」という組織や、その活動の一端をお知らせし、理解して頂き、また研修医の方々からの素直な御意見もお聞きできれば、という双方方向の関係を築く目的で種々の活動を実施している。昨年度に引き続き本年度も「県内新臨床研修医歓迎会」を開催した。これらの活動の積み重ねにより、研修医の方々への広報・啓発のみならず、勤務医の先生方への働きかけへも繋がり、ひいては医師会組織率向上へと波及効果があれば望ましいことであろう。

平成27年2月に多くの関係者の御協力の下、県内研修医・若手医師の方々を対象にした「研修医レター」第1号を発行・配布した。同時に県医師会ホームページ（研修医コーナー）へも掲載した。

平成27年3月26日(木)17:10～日本赤十字社和歌山医療センターにて同センター平成27年度新臨床研修医に、また4月1日(水)13:20～和歌山県立医科大学高度医療人育成センターにて同大学新臨床研修医に対して「病院と地域医療連携について」「医師会について」「女性医師の状況について」や実地医家の地域医療連携の実例などについてオリエンテーションさせて頂いた。

歓迎会は4月2日(木)19:30～ホテルアバローム紀の国にて執り行われた。参加者は87名の新臨床研修医の方々、臨床研修病院管理者・指導医（和医大・園木卒後臨床研修センターセンター長、上野地域医療支援センター教授、日赤和歌山医療センター・百井院長、筒井副院長、和歌山生協病院・畑部長）宮崎和歌山市医師会長、吉村県医師協同組合専務理事、当会より寺下会長、田村・山田副会長、上林・坂本・横田・平石・西岡・古川・榎本・横手・木下・中谷各理事、森本・丸笹監事、森議長、塩路副議長、他関係者 計116名であった。当会榎本理事司会のもと、ま



ず寺下会長の挨拶、山田副会長による乾杯があった。各病院代表者、研修医の代表者の挨拶、そして県医師臨床研修連絡協議会の上野代表よりの挨拶の後、グループ別にて研修医と医師会関係者等との懇談、宮崎市医師会長及び吉村医師協理事よりのお話があり、田村副会長の挨拶にて盛会裏に閉会した。

今年度は当会にとり2回目ということもあり、多少ゆとりを持って対応させて頂いたと思う。グループ別懇談においても和やかな中にもface to faceの意見交換ができていたようである。キラキラした瞳の研修医の方々ばかりでこれからの医療を担って頂くのに頼もしく感じた。今年は昨年引き続き御参加の和医大・和日赤センター・生協病院に加え、和医大上野教授のお声掛けにより紀南総合病院より4名の新臨床研修医の方々に参加して下さい喜びであった。宮崎和歌山市医師会長よりは、研修2年間会費無料となる「和歌山市医師会研修医会員」という特別枠についての説明があった。

なお、今回の歓迎会開催に際し、和歌山県医師信用組合、NPO日本健康増進支援機構、とりわけ和歌山県医師協同組合よりの御賛同に感謝している。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

資格関係誤りの発生防止について（お願い）

- 初診・再診の際、必ず被保険者証の確認をお願いいたします。
- 被保険者証→カルテ→明細書への転記、またはコンピュータへ入力する場合は、誤りのないようお願いいたします。